

歯科材料1 歯科用金属  
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用貴金属材料 (70770000)

## ブレンディN-78

### 【禁忌・禁止】

\*本合金、類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

\*形状: 板状  
成分・分量:

成分	分量
金	78 %
白金	9.3 %
パラジウム	8.7 %
銀	1.3 %
インジウム	2.7 %
スズ	
レニウム	
イリジウム	
鉄	

### 【使用目的、効能又は効果】

\*歯科修復物、補綴物又は装置の作製に用いる。

### \*【本合金の参考情報】

主な用途: メタルセラミック修復物の単冠、ロングスパンブリッジ

### 【品目仕様等】

性能: タイプ1  
(試験方法: JIS T 6118)

液相点: 1260  
固相点: 1190  
耐力(0.2%): 440MPa  
伸び: 8.5%  
熱膨張係数:  $14.0 \times 10^{-6} K^{-1}$  (50~500 )  
はく離・クラック発生強さ: 25MPa 以上

### \*【本合金の参考情報】

ヤング率: 107GPa  
密度: 17.8g/cm<sup>3</sup>

### 【操作方法又は使用方法等】

\* (1) ワックスアップ  
ワックスアップは、通法に従って行って下さい。

\* (2) スプルーイング  
スプルー線は、2~3mm 位のものを鑄造体の大きさに応じて使用して下さい。

\* (3) 埋没  
リン酸塩系埋没材を使用し、湿セラミック系リボンを1枚内張して下さい。  
ワックス表面処理には、弊社のゼットミストが最適です。

\* (4) リング焼却  
780~800℃にて約30分間保留後、鑄造して下さい。

\* (5) 溶解と鑄造  
酸素・都市ガスの還元炎を用い、なるべく短時間で溶解し、合金が完全に球状回転したことを確認後、鑄造して下さい。  
※フラックスの使用は避けて下さい。  
※溶解ルツボは、専用のものを使用し、ルツボにはキャストシートなどを敷かないで使用して下さい。  
※オーバーヒートに十分注意し、鑄造後は室温まで放冷してから鑄造体を取り出して下さい。

\* (6) メタル調整・洗浄  
サンドブラストで埋没材を除去した後、セラミックポイントで仕上げ、アルミナサンド(約50μm、2~2.5気圧)処理後、蒸留水又はエタノールなどで5~10分間超音波洗浄を行って下さい。特にクラウンの内面は、ガラスビーズでブラスト処理することにより、酸化膜がやや白っぽく仕上がります。

\* (7) ディギャッシング  
炉口付近で約5分間乾燥後、約700℃付近から約980℃まで上昇させ、大気中で約5分間焼成し、ほぼ均一な薄灰色酸化膜層を生成します。

\* (8) 陶材の築盛及び焼成  
陶材は、本合金の熱膨張係数を考慮し適切なものを使用して下さい。  
陶材には、弊社のゼオセライト(適応合金熱膨張係数13.7~ $15.0 \times 10^{-6} K^{-1}$ )をお勧めします。  
築盛及び焼成方法は、メーカーの指示に従って行って下さい。

\* (9) ろう付け  
前ろう付けには、弊社のゴールドプレソルダーを通法に従って使用し、後ろう付けには弊社のワイビーK14ソルダー又は、ブルーソルダー50が最適です。

\*\* (10) テクニカルポイント  
(メタル洗浄)  
エタノールや蒸留水などでも十分な洗浄効果が得られます。  
(陶材除去後のメタル再処理)  
フッ酸処理における陶材除去後は、焼付面を再度メタル調整及びアルミナ処理してから、通法に従ってディギャッシングを行う方が接着力に効果的です。未処理の陶材築盛は、接着力が低下することがありますので注意して下さい。

\*【使用方法に関連する使用上の注意】  
本合金を再溶解する場合には、埋没材その他の異物を完全に除去し、少なくとも新しい合金を1/3以上加えてから使用すること。

**【使用上の注意】****\*【使用注意】**

- (1) 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- (2) 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- (3) 本合金の溶解、加熱、切削、研磨の際には、眼の損傷を防ぐために保護メガネなどを使用すること。
- (4) 他の合金と混溶しないこと。
- (5) 本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- (6) 本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

**\*【重要な基本的注意】**

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

**\*【不具合・有害事象】****有害事象**

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

**【貯蔵・保管方法及び使用期間等】****\*【貯蔵・保管方法】**

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【包装】**

質量：10g/袋

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売元	山本貴金属地金株式会社
住 所	〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町3番7号
電話番号	06-6761-4739
FAX番号	06-6761-4743
ホームページアドレス	<a href="http://www.yamakin-gold.co.jp">http://www.yamakin-gold.co.jp</a>
製造元	山本貴金属地金株式会社 高知工場